

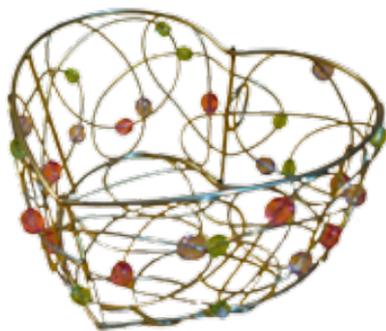
ファンシーケースの製作



材料費 500 円以下

この作品について

ステンレス線とビーズを用いて、下のようなファンシーケースを製作します。材料にかかる予算は、1個あたり500円以下です。



スポット溶接機でステンレス線を溶接しますので、プラスチックのビーズでも、熱で変形することはありません。

材料について

ステンレス線（太さ1.6mmを80cm程度）

ステンレス線（太さ0.9mmを2メートル程度）

ビーズ30個（3色を各10個ずつ）



《ステンレス線》DIYのお店で、10m以上の巻きが数百円程度で購入できます。

《ビーズ》手芸店、もしくは100円ショップで購入。石とプラスチック製がありました。

工具について

電工ペンチ（ステンレス線の切断と曲げ加工に使用します）

ラジオペンチ（細部の変形や保持に使用します）

ヤスリ（ステンレス線を削ります）

HSW-01A（Yokodai.JP 製超小型スポット溶接機）

HSW-EB1（棒状電極 HSW シリーズ溶接機オプション）



【必須ではありませんが欲しいもの】

万力（DIY 店で 1500 円程度）

C クランプ（DIY 店で 300 円程度）

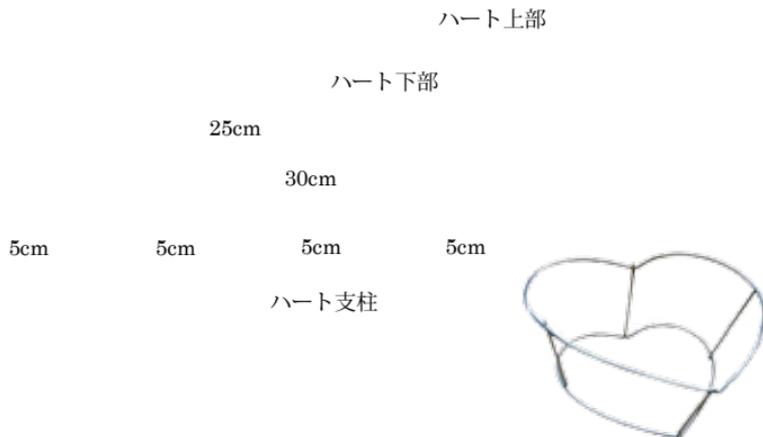
フットスイッチ（HSW シリーズオプション）

材料の切断

太さ 1.6mm のステンレス線を電工ペンチを用いて次の長さで切断します。

30cm 1本、25cm 1本（ハート形部分になります）

5cm 4本（柱部分になります。）



溶接前の加工

ステンレス線をペンチで切断すると、先端は尖って危険です。ヤスリで両端の角を丸めておきます。



太さ 1.6mm のステンレス線を曲げ相似形のハートを2つ作ります。



ハート下部の溶接

接合部は、溶接した際に、平坦になるよう、ヤスリで削ります。

太い線材を溶接するための加工です。



スポット溶接を行います。

スポット溶接機の使い方

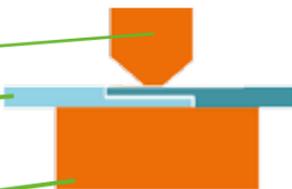
① AC アダプタをコンセントに接続し、本体背面の DC ジャックにプラグを差し込みます。



② 電源スイッチを ON すると、緑色の LED が点灯します。

③ 溶接ペンで
ステンレス線を
挟み、しっかりと押さえます。

棒状電極



スポット溶接機の使い方



- ④トリガースイッチを押します。
- ⑤溶接ペンを通じてステンレス線に 100 分の 1 秒ほどの間電流が流れ溶接を完了します。この時、一瞬赤色 LED が点灯します。

フットスイッチがあれば、足でスポット溶接機をトリガーできますから、両手が使えるようになるので便利です。



こうすると作業しやすくなります

台の上にスポット
HSW-01A を置きます



C クランプで棒状電極を
机に固定します

フレーム部の組み立て

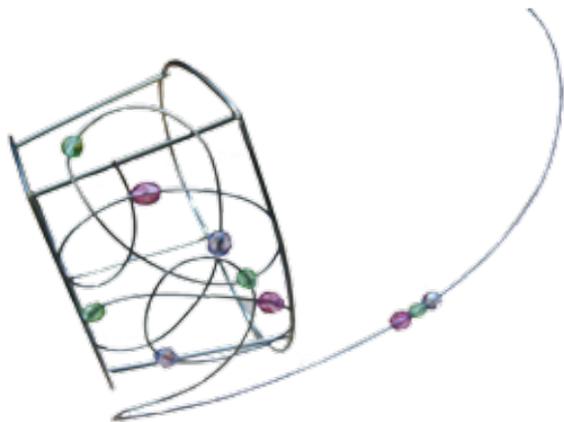


もし、溶接強度が不足するようでしたら、ハート部と同様に柱の両端をヤスリで削ります



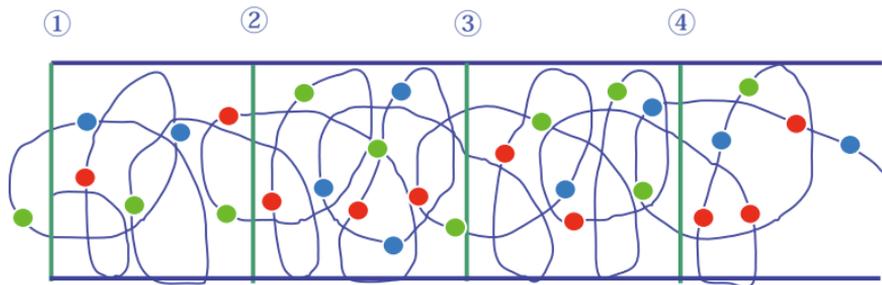
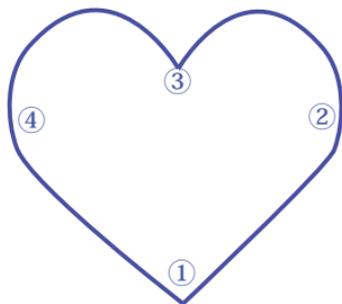
- 柱部分を、対称になる位置に溶接します。
- 柱はハートの内側にします。
- 柱は、底になるハートから下に出ないように気をつけます。
- もし溶接の結果、はみ出していたらヤスリで削っておきます。

壁面のワイヤリング



- 太さ0.9mmのステンレス線にビーズを通します。
- ビーズの位置に注意して配置しながら、ハート側面に0.9mmステンレス線をフレーム部分にスポット溶接していきます。
- ビーズの位置と配色は、あなたのデザインのセンスが問われるところです。

ビーズ配置の見本



- 0.9mm のステンレス線が交差することでビーズが下に落ちないようにします。
- ビーズの位置を参考にしてください。

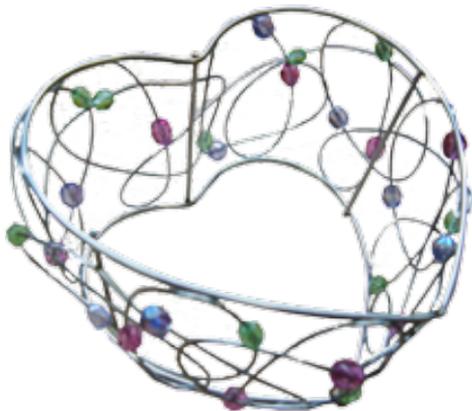
こうすると作業しやすくなります



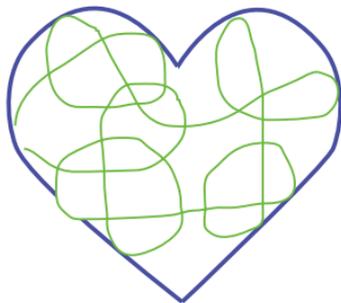
フットスイッチを利用すると作業しやすくなります

- 棒状電極を用いると確実に溶接できます。
- 棒状電極が利用できない場合は、溶接ペンを使用します。

側面が完成したら、次は底面です



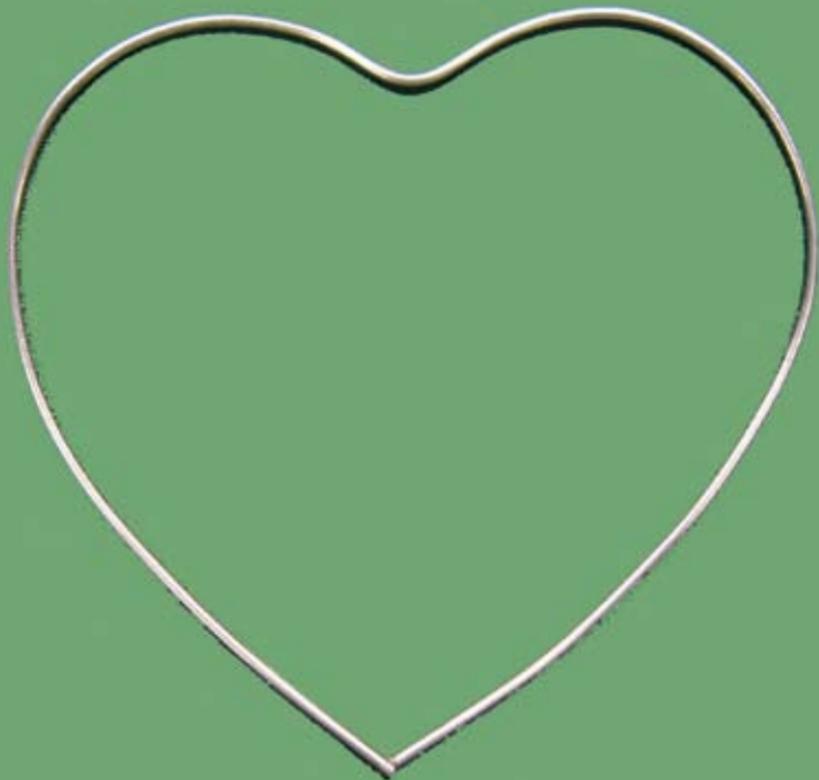
底面のワイヤリング見本です。
ハート型フレームの内側に溶
接します



底面部分の完成です



太さ0.9mm ステンレス線を、ケースの底になるように、ハート形フレーム部分とスポット溶接すれば完成です。



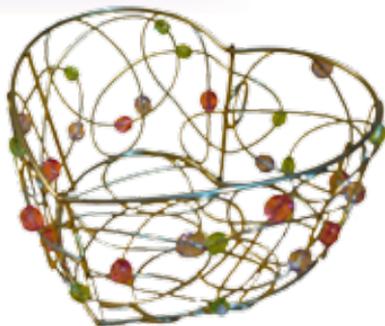
ハート形(大) 原寸大型紙



ハート形(小) 原寸大型紙

$\times \epsilon$

ファンシーケースの製作



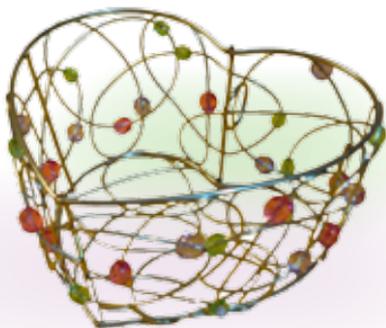
ファンシーケースの製作 第1版

平成19年6月24日 (C) 株式会社 Yokodai.JP

<http://www.yokodai.jp>

当社に許可無く複製することを禁じます

ファンシーケースの製作



材料費 500 円以下